

わ さ ら さ Vol.31
和更紗～江戸のデザイン

江戸時代に庶民が創り出した木綿の豊かな衣文化「和更紗」。インドから伝来した更紗の華やかな色彩とエキゾチックな文様は、江戸時代の人々を魅了し、独自の感性で日本独自の更紗を新たに生み出しました。

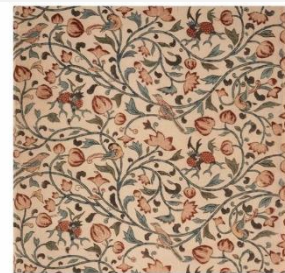
今回は、特別に様々な和更紗を実際にご覧いただきながら、異国情緒あふれる文様を生み出した技と歴史・文化をご紹介します。



藍地唐花唐草文様更紗間着 江戸後期



白地藍地唐花唐草文様更紗五条袷裵部分 江戸後期



白地鳥獸花唐草文様更紗 江戸後期



日時

2022年12月15日(木)
18:00～19:30

会場

文京区立肥後細川庭園 松聲閣
(文京区目白台1-1-22)

参加費

3,000円
(抹茶+和菓子付)

定員

20名(先着順)

申込
方法

メールかお電話で①氏名、②参加人数、③メールアドレス、④電話番号を下記までお申し込み下さい。

講師



熊谷 博人氏
装丁家

1941年生まれ。多摩美術大学油科卒業。出版社に5年間勤務の後、独立し、画集、文芸書、詩集、句集、などの装丁レイアウトを行う。『街道をゆく(司馬遼太郎著)』など、約9000冊。装丁の他に「和更紗」「染の型紙」の蒐集、調査をし、江戸時代の文様を中心に展示や公演を行う。
[著書]『日本の文様 染の型紙(クレオ)』『江戸文様こよみ』(朝日新聞出版)、『和更紗 江戸デザイン帳(クレオ)』『うれしたのし江戸文様』(福音館書店)など多数。

問合せ
申込先

文京区立肥後細川庭園 〒112-0015東京都文京区目白台1-1-22 Tel 03-3941-2010
Mail:higo-hosokawa@prfj.or.jp HP <https://www.higo-hosokawa.jp/>